

環境経営レポート

株 式 会 社 大 和

CHUWAEIZEN GROUP

環境という言葉の真実を極めることが
社会的環境創造企業たることとなる —
私たちの使命がそこにあります。



対象期間：2024年 07月01日 ～ 2025年 06月30日

発 行 日：2025年 09月01日 （ 第9版 ）

ごあいさつ

今、私たちを取り巻く社会は多様なニーズに応える為に様々なメディアが生まれ、私たち自身の生活も豊かなものになりました。

それは“もの”の流れ「物流」にも大きな変化をもたらし、企業レベルだけではなく個人レベルでも日本だけではなく世界中の“もの”が行き来できる時代になりました。社会で役目を果たした“もの”は、形を変えリサイクルされる“もの”と処分される“もの”に分かれます。

私たち株式会社大和は、社会で生まれた役目を果たした“もの”をリサイクルすることの大切さ必要性を十分に理解しています。しかし、リサイクル出来ない“もの”を適正に処分することこそが、“今”の時代に最も必要とされることだと考えています。

それは、そこに住むひとたちの“今”だけではなく、これからその街に住むひとにとっても、“これから生まれてくる新しい命”にとっても大切なことなのです。

私たちは、住環境、自然環境を適正に守ることが、使命であると考え、最終処分場の安全運営管理と周辺地域の環境保全に注力し、社会貢献に努めてまいります。

株式会社 大 和
代表取締役 伊藤 秀昭



株式会社 大和 管理型最終処分場



株式会社 大和 焼却(中間処理)施設



目 次

1	組織の概要	1 - 3 P
2	対象範囲	4 P
3	環境経営方針	5 P
4	環境経営目標	6 P
5	環境経営計画	7 P
6	環境経営目標の実績	8 P
7	環境経営計画の取組結果と評価	
	次年度取組内容	9 P
8	環境関連法規等の遵守状況の確認	
	及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	10P
9	その他の取り組み	11-12P
10	代表者による全体評価と見直しの結果	13P

1 組織の概要

(1 事業所名及び代表者氏名)

株 式 会 社 大 和
代表取締役 伊藤 秀昭

(2 所在地)

大分県中津市大字田尻2500番地の1 (本社・最終処分場)
大分県中津市大字田尻崎11番地 (中間処理施設)

(3 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先)

環境管理責任者	木村 志満	担当者	中原 七絵
		電 話	0979-33-7177
		FAX	0979-33-7178

(4 事業の概要)

特別管理産業廃棄物最終処分・産業廃棄物最終処分
特別管理産業廃棄物収集運搬・産業廃棄物収集運搬
一般廃棄物最終処分
特別管理産業廃棄物中間処理・産業廃棄物中間処理

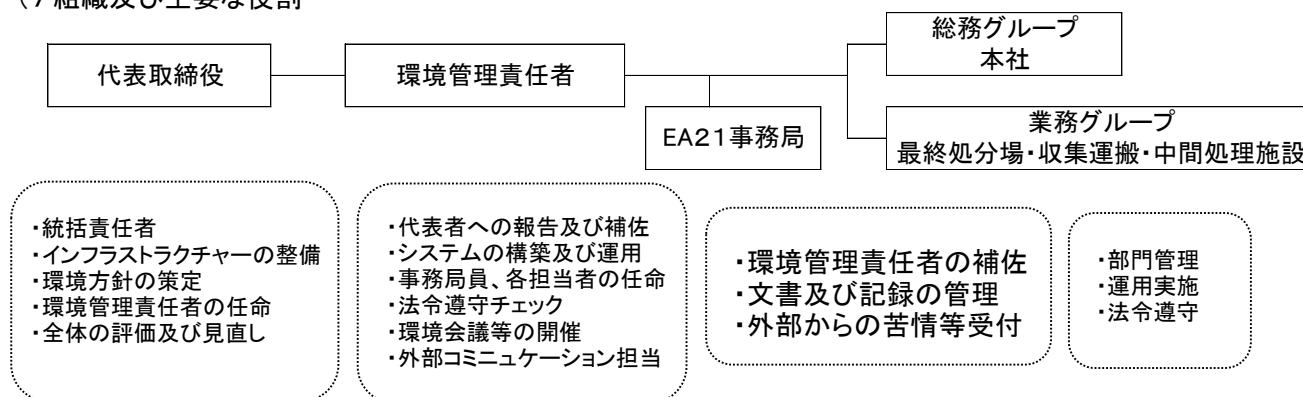
(5 法人設立年月日)

平成18年 12月 25日

(6 事業規模)

資 本 金	9,500万円		
売 上 高	67,589万円 (2024年度: 決算期7月～6月)		
従業員数	32人 (2025年8月現在)		
特別管理産業廃棄物最終処分取扱量	3.20 t (2024年度実績)	68.60 t (2023年度実績)	
産業廃棄物最終処分取扱量	24,591.80 t (2024年度実績)	36,538.90 t (2023年度実績)	
産業廃棄物収集運搬取扱量	4,001.00 t (2024年度実績)	2,441.60 t (2023年度実績)	
一般廃棄物最終処分取扱量	2,794.20 t (2024年度実績)	3,159.50 t (2023年度実績)	
特別管理産業廃棄物中間処理取扱量	366.70 t (2024年度実績)	177.00 t (2023年度実績)	
産業廃棄物中間処理取扱量	9,839.90 t (2024年度実績)	5,914.20 t (2023年度実績)	

(7 組織及び主要な役割)



(8 許可等の内容)

①特別管理産業廃棄物及び産業廃棄物をトータルサポートできるよう次の許可を取得しています。

- ・特別管理産業廃棄物収集運搬業・産業廃棄物収集運搬業(最終処分・中間処理)
- ・特別管理産業廃棄物処分業・産業廃棄物処分業(最終処分・中間処理)
- ・一般廃棄物処理業(最終処分・中間処理)
- ・汚染土壌処理業(最終処分)

②許可地域、許可内容等

・特別管理産業廃棄物及び産業廃棄物収集運搬業許可

◎: 特別管理産業廃棄物

行政	許可年月日	許可有効期限	許可番号	燃	汚	油	酸	ア	プ	紙	木	織	動 ₁	ゴ	金	ガ	が	ば	13	廃	感
大分県	2024.10.07	2029.03.11	04408131292	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	2024.10.07	2029.03.11	04458131292																	◎	◎
福岡県	2022.07.09	2027.07.08	04000131292	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	2022.07.31	2027.07.30	04050131292																	◎	
佐賀県	2022.08.06	2027.08.05	04103131292	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	2022.08.06	2027.08.05	04153131292																	◎	
山口県	2022.09.21	2027.08.21	03500131292	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	2022.09.21	2027.08.21	03550131292																	◎	
長崎県	2023.09.13	2028.09.12	04200131292	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	2023.09.13	2028.09.12	04250131292																	◎	
鹿児島県	2024.06.26	2029.09.25	04606131292	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	2022.06.12	2027.06.11	04659131292																	◎	
熊本県	2025.02.06	2030.01.14	04305131292	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	2022.09.16	2027.04.24	04355131292																	◎	

・特別管理産業廃棄物及び産業廃棄物処分業許可
(最終処分)

◎: 特別管理産業廃棄物

行政	許可年月日	許可有効期限	許可番号	燃	汚	油	酸	ア	プ	紙	木	織	動 ₁	ゴ	金	ガ	が	ば	13	廃	感
大分県	2024.07.31	2029.03.14	04448131292	○	○	○	○			○	○	○	○	○		○	○	○	○		
	2022.10.05	2029.03.14	04498131292																	◎	

(中間処理)

◎: 特別管理産業廃棄物

行政	許可年月日	許可有効期限	許可番号	汚	油	酸	ア	プ	紙	木	織	動 ₁	ゴ	金	ガ	が	動 ₂	動 ₃	動 ₄	廃	感
大分県	2024.07.31	2029.03.14	04448131292	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	2022.10.05	2029.03.14	04498131292														○	○	○		◎

・産業廃棄物処理施設設置許可
(中間処理 焼却施設)

◎: 特別管理産業廃棄物

行政	許可年月日	許可有効期限	許可番号	汚	油	酸	ア	プ	紙	木	織	動 ₁	ゴ	金	ガ	が	動 ₂	動 ₃	動 ₄		感
大分県	2021.04.19	—	指令循推第1号の1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		◎

(中間処理 破碎施設)

行政	許可年月日	許可有効期限	許可番号	汚	油	酸	ア	プ	紙	木	織	動 ₁	ゴ	金	ガ	が	動 ₂	動 ₃	動 ₄		感
大分県	2021.04.19	—	指令循推第1号の2						○	○	○	○		○	○		○	○	○		

・一般廃棄物処理施設設置許可
(最終処分)

行政	許可年月日	許可有効期限	許可番号	燃	汚	プ	紙	木	織	動 ₁	動 ₂	動 ₃	動 ₄	ゴ	金	ガ	が	ば	13		
大分県	2015.06.19	—	廃対第667号	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○		

・特例一般廃棄物処理施設設置許可
(中間処理 焼却施設)

◎: 特別管理産業廃棄物

行政	届出年月日	許可有効期限	許可番号	汚	油	酸	ア	プ	紙	木	織	動 ₁	ゴ	金	ガ	が	動 ₂	動 ₃	動 ₄		感
大分県	2023.7.14	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		◎

(中間処理 破碎施設)

行政	届出年月日	許可有効期限	許可番号	汚	油	酸	ア	プ	紙	木	織	動 ₁	ゴ	金	ガ	が	動 ₂	動 ₃	動 ₄		感
大分県	2023.7.14	—	—						○	○	○	○		○	○						

燃(燃えがら) 汚(汚泥) 油(廃油) 酸(廃酸) ア(廃アルカリ) プ(廃プラスチック)類 紙(紙くず) 木(木くず)
 織(繊維くず) 動₁(動植物性残さ) ゴ(ゴムくず) 金(金属くず) ガ(ガラスくず等) 鋳(鋳さい) が(がれき類)
 ば(ばいじん) 13(13号廃棄物) 廃(廃石綿) 感(感染性廃棄物) 動₂(動物のふん尿) 動₃(動物の死体)
 動₄(動物系固形不要物)

・汚染土壌処理業許可一覧(最終処分)

行政	許可年月日	許可有効期限	許可番号		
大分県	2021.12.14	2026.12.13	0440010001	受け入れられる 特定有害物質	砒素及びその化合物、ふっ素及びその化合物、 カドミウム及びその化合物、六価クロム化合物、 水銀及びその化合物、鉛及びその化合物
				受け入れられる 特定有害物質 の汚染状態	第二溶出量基準以下とする。 (ただし、ふっ素及びその化合物は 溶出量 8mg/L 以下)

③車両及び運搬施設等の状況(2025年8月)

用途	種類	台数	種類	1t車(台)	3t車(台)	4t車(台)	10t車(台)	その他・備考
事務所・場内 (ガソリン車)	軽自動車	5	コンテナ			1		8mコンテナ
	普通車	2	トラック	1				
合計		7	ダンプ				1	
			ユニック			1		
			トラクタ					
			トレーラ					
			バキューム		1			
			散水車					
			合計	1	1	2	1	

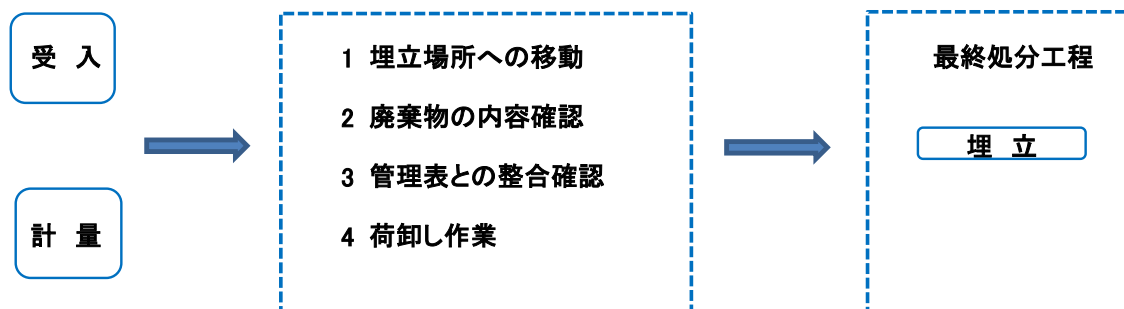
④処理施設等の詳細

※残容量測定年月日: 令和7年3月31日

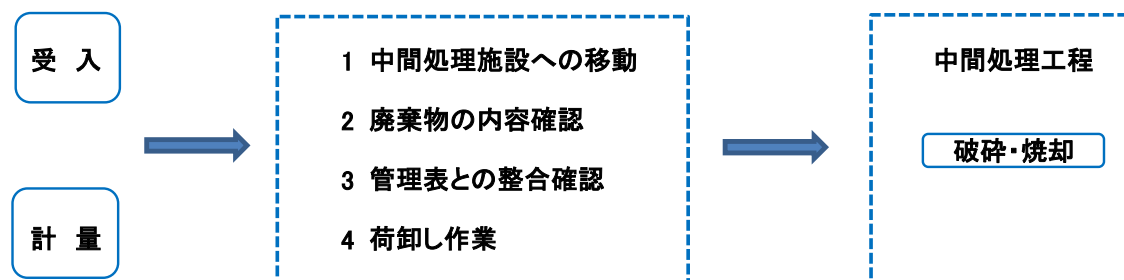
施設名称	設置場所	処理能力(許可証に準拠)			
		埋立面積	埋立容量	※残容量	埋立済み容量
特別管理産業廃棄物及び産業廃棄物の管理型最終処分	大分県中津市大字田尻字 余水川新開2501番地の1 ほか28筆	47,532 m ²	601,100 m ³	17,179m ³	583,921 m ³
一般廃棄物の最終処分場	大分県中津市大字田尻字 余水川新開2501番地の1 ほか28筆	47,532 m ²	601,100 m ³	17,179m ³	583,921 m ³
汚染土壌の埋立処理施設	大分県中津市大字田尻字 余水川新開2501番地の1 ほか28筆	47,532 m ²	549,919.7 m ³	0m ³	549,919.7 m ³
特別管理産業廃棄物及び産業廃棄物の焼却施設	大分県中津市大字田尻崎 11番	47t/日(24時間)			

⑤処理工程

最終処分場



中間処理施設



⑥処理実績

特別管理産業廃棄物最終処分量	3.20 t	(2024年度実績)
産業廃棄物最終処分量	24,591.80 t	(2024年度実績)
産業廃棄物収集運搬量	4,001.00 t	(2024年度実績)
一般廃棄物最終処分量	2,794.20 t	(2024年度実績)
特別管理産業廃棄物中間処理量	366.70 t	(2024年度実績)
産業廃棄物中間処理量	9,839.90 t	(2024年度実績)

⑦廃棄物処理料金

別途見積りによる

2 対象範囲

(1 事業活動)

全活動	特別管理産業廃棄物最終処分 ・ 産業廃棄物最終処分 産業廃棄物収集運搬 一般廃棄物最終処分 特別管理産業廃棄物中間処理 ・ 産業廃棄物中間処理
-----	--

(2 対象組織)

全組織	本社・最終処分場・収集運搬・中間処理施設
-----	----------------------

環境経営方針



（環境理念）

株式会社大和は、特別管理産業廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬並びに最終処分・中間処理を行っております。地球環境問題において、「使い捨て社会」から「循環型社会」の形成へと時代は変わり、ゼロ・エミッションや資源リサイクルシステムの構築が急務となりました。

しかしながら、そのような努力を重ねても、最終的に廃棄物がなくなることはありません。私共は、その最終段階で発生する廃棄物の処分を担当させていただいており「リサイクル出来ないものを適正に処分する」ことこそが、今の時代に最も必要とされることだと考えております。

これからも環境創造企業として、最終処分場・中間処理施設の安全運営管理及び周辺地域の環境保全に注力し、社会貢献に努めてまいります。

（行動指針）

1. 当社の事業活動が環境に与える影響を的確に把握し、生ずる環境負荷を減らします。
2. 二酸化炭素の削減に取り組みます。（燃料、電気の使用量削減）
3. 水の使用量削減と廃棄物の削減に取り組みます。
4. グリーン購入を積極的に推進します。
5. 環境関係法令、地域の条例や協定を遵守し、地域社会と共に事業を行います。
6. 全従業員及び組織に携わる者に内容を周知徹底させるとともに、教育を通じて環境保護の重要性への意識向上、継続的な改善に努めます。
7. 環境経営への取り組みを環境経営レポートとしてとりまとめ公表します。

制定日：平成29年 2月 1日

改定日：令和 2年 7月 1日

株式会社 大和

代表取締役 伊藤 秀昭

4 環境経営目標

中長期目標の基準年度を2023年に変更し1%ずつの削減としました。

(1) 全社

・九州電力(株) 2022年度 調整後排出係数：0.382(kg-CO₂/kWh)

	基準年(2023年)	年度の目標			
	7月～6月	2024年 (1%削減)	2025年 (2%削減)	2026年 (3%削減)	2027年 (4%削減)
電気(kWh)	1,404,649	1,390,603	1,376,556	1,362,510	1,348,463
灯油(L)	0	0	0	0	0
液化石油ガス(LPG)(kg)	101	100	99	98	97
ガソリン(L)	2,390	2,366	2,342	2,318	2,294
軽油(L)	66,297	65,634	64,971	64,308	63,645
A重油(L)	16,000	15,840	15,680	15,520	15,360
CO ₂ 計(kg-CO ₂)	756,831	749,263	741,695	734,126	726,558
自社廃棄物(Kg)	744	737	729	722	714
水(m ³)	436	432	427	423	419

(2) 本社・最終処分場・収集運搬

・九州電力(株) 2022年度 調整後排出係数：0.382(kg-CO₂/kWh)

	基準年(2023年)	年度の目標			
	7月～6月	2024年 (1%削減)	2025年 (2%削減)	2026年 (3%削減)	2027年 (4%削減)
電気(kWh)	270,591	267,885	265,179	262,473	265,179
灯油(L)	0	0	0	0	0
液化石油ガス(LPG)(kg)	101	100	99	98	97
ガソリン(L)	2,390	2,366	2,342	2,318	2,294
軽油(L)	43,875	43,436	42,998	42,559	42,120
CO ₂ 計(kg-CO ₂)	222,412	220,188	217,964	215,740	213,516
自社廃棄物(Kg)	185	183	181	179	178
水(m ³)	342	339	335	332	328

(3) 中間処理施設

・九州電力(株) 2022年度 調整後排出係数：0.382(kg-CO₂/kWh)

	基準年(2023年)	年度の目標			
	7～6月	2024年 (1%削減)	2025年 (2%削減)	2026年 (3%削減)	2027年 (4%削減)
電気(kWh)	1,134,058	1,122,717	1,111,377	1,100,036	1,088,696
軽油(L)	22,422	22,198	21,974	21,749	21,525
A重油(L)	16,000	15,840	15,680	15,520	15,360
CO ₂ 計(kg-CO ₂)	534,419	529,075	523,731	518,386	513,042
自社廃棄物(Kg)	559	553	548	542	537
水(m ³)	94	93	92	91	90

5 環境経営計画

環境経営目標達成のため、当社では次の活動計画を策定し取り組んでいます。

活動計画内容

(1) 二酸化炭素排出量の削減

	本社・最終処分場・収集運搬	中間処理施設
①水処理施設の効率的稼働	○	—
②エアコン温度管理の徹底※	○	○
③事務機・照明等の節電	○	○
④重機の経済的運転	○	○
⑤重機及び車両のメンテの徹底	○	○
⑥車両のアイドリングストップの推進	○	○
⑦車両のエコドライブの徹底	○	○
⑧焼却炉の燃焼管理	—	○

※夏季：26℃ 冬季：22℃

(2) 廃棄物排出量の削減

	本社・最終処分場・収集運搬	中間処理施設
①分別の徹底	○	○

(3) 用水使用量の削減

	本社・最終処分場・収集運搬	中間処理施設
①散水・洗車節水の徹底	○	○
②手洗い時の節水の徹底	○	○

(4) グリーン購入の拡大

	本社・最終処分場・収集運搬	中間処理施設
①エコマーク付事務用品の選択的使用	○	—

(5) 環境配慮活動

	本社・最終処分場・収集運搬	中間処理施設
①部門間のコミュニケーションの推進	○	○
②地域活動への積極的参加	○	○

(6) 化学物質の適正使用

	本社・最終処分場・収集運搬	中間処理施設
①苛性ソーダ	○	—
②ポリ塩化アルミ	○	—
③タキフロック	○	—
④消石灰	—	○
⑤活性炭	—	○
④キレート剤	—	○

6 環境経営目標の実績

取り組み期間内の実績と数値評価は次のとおりとなりました。

(1) 全社 目標に対する実績

・九州電力㈱ 2022年度 調整後排出係数：0.382(kg-CO₂/kWh)

	目 標	実 績				
		数値実績			評価	その他
		2024年	2024年	増減（％）		
電気(kWh)	1,390,603	1,872,118	(35)	増	△	
灯油(L)	0	0	0	－	－	
液化石油ガス(LPG) (kg)	100	95	5	減	○	
ガソリン(L)	2,366	1,931	18	減	○	
軽油(L)	65,634	69,664	(6)	増	△	
A重油(L)	15,840	8,000	49	減	○	
CO2計(kg-CO2)	749,263	921,327	(23)	増	△	
自社廃棄物(Kg)	737	698	5	減	○	
水(m3)	432	342	21	減	○	
増減の主な要因等	電気使用量の増加については、中間処理取扱量の増加し勤務体制が3交替となったことが要因とみられる。また軽油使用量の増加については、産業廃棄物処理取扱量と収集運搬取扱量が増えたためと考えられる。					

(2) 本社・最終処分場・収集運搬 目標に対する実績

・九州電力㈱ 2022年度 調整後排出係数：0.382(kg-CO₂/kWh)

	目標	実 績				
		数値実績			評価	その他
		2024年	2024年	増減 (%)		
電気(kWh)	267,885	273,918	(2)	増	△	
灯油(L)	0	0	0	-	-	
液化石油ガス(LPG) (kg)	100	95	5	減	○	
ガソリン(L)	2,366	1,931	18	減	○	
軽油(L)	43,436	41,721	4	減	○	
CO2計(kg-CO2)	220,188	217,041	1	減	○	
自社廃棄物(Kg)	183	211	(15)	増	△	
水(m3)	339	237	30	減	○	
増減の主な要因等	全社に記載					

(3) 中間処理施設 目標に対する実績

・九州電力㈱ 2022年度 調整後排出係数：0.382(kg-CO₂/kWh)

九州電力(株) 2022年度 調整後排出係数：0.552(kg CO2/kWh)

	目標	実 績				
		数値実績			評価	その他
		2024年	2024年	増減(%)		
電気(kWh)	1,122,717	1,598,200	(42)	増	△	
軽油(L)	22,198	27,943	(26)	増	△	
A重油(L)	15,840	8,000	49	減	○	
CO2計(kg-CO2)	529,075	704,285	(33)	増	△	
自社廃棄物(Kg)	553	487	12	減	○	
水(m3)	93	105	(13)	増	△	
増減の主な要因等	全社に記載					

7 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容（次年度の目標は中期計画に示す）

当社の期間内における環境経営計画の取組結果と評価は次のとおりです。
 なお、これらの項目については、次年度に向けて全て取り組んでいきます。

評価については次の5段階で、全社トータルで実施しました。
 [5:実施率 100% 4:実施率 75% 3:実施率 50% 2:実施率 25% 1:実施率 0%]

(1) 二酸化炭素排出量の削減

活動計画の内容	評価	今後の方針	次年度取組
①水処理施設の効率的稼働	5	ポンプ等の電気設備整備を徹底する	○
②エアコン温度管理の徹底	4	夏季及び冬季の温度設定に徹底する※	○
③事務機・照明等の節電	5	不要な照明の節電を徹底する	○
④重機及び車両の経済的運転	4	空吹かし、過負荷運転をなくす	○
⑤重機及び車両のメンテの徹底	5	日常及び定期点検を継続実施する	○
⑥アイドリングストップの推進	4	引き続き、徹底する	○
⑦エコドライブの徹底 急発進・急ブレーキ・安定走行	4	引き続き、徹底する	○

※夏季：26℃ 冬季：22℃

(2) 廃棄物排出量の削減

①分別の徹底	5	事務所ごみの分別を徹底する	○
--------	---	---------------	---

(3) 用水使用量の削減

①散水・洗車節水の徹底	5	適切水量で散水や洗車をする	○
②手洗い時の節水の徹底	5	こまめに蛇口を閉める	○

(4) グリーン購入の拡大

①エコマーク付事務用品の選択的使用	5	6品目を購入する。	○
-------------------	---	-----------	---

(5) 環境配慮活動

①部門間のコミュニケーションの推進	4	定例MTを開催し、情報を共有する	○
②地域活動への積極的参加	5	地域に貢献できることは実施する	○

(6) 化学物質の適正使用

①苛性ソーダ	5	適正な使用をする	○
②ポリ塩化アルミ	5	適正な使用をする	○
③タキフロック	5	適正な使用をする	○
④消石灰	5	適正な使用をする	○
⑤活性炭	5	適正な使用をする	○
④キレート剤	5	適正な使用をする	○

8 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
 遵守評価実施年月日(毎年1回実施):2025年6月2日

(1) 当社に關係する環境関連法令と遵守状況は次のとおりです。

			確 認 者	木 村
No	法律・条例・その他 名称	規制・規定の内容	確認内容	遵守状況
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	1. 特別管理及び産業廃棄物処理業の許可 ・運搬車の側面表示及び書類の携帯 2. 特別管理及び産業廃棄物処理施設設置許可、一般廃棄物処理施設設置許可 ・構造、維持管理基準 ・廃棄物処理施設技術管理者の設置 ・帳簿の記載 3. 特別管理及び産業廃棄物の受託、委託の基準 ・委託契約締結 ・マニフェスト交付、実績報告、未回収時報告 ・保管期限 5年間	許可証 携帯確認 許可証 点検記録 資格者証 帳簿 契約書 報告書 マニフェスト	遵 守
2	土壤汚染対策法	1. 汚染土壌処理業の許可	許可証	遵 守
3	フロン排出抑制法 業務用エアコン 18 台 家庭用エアコン 5 台 (23台全て7.5kw未満)	1. 業務用エアコン廃棄時の措置	—	発生時
		2. 使用者、フロン類の漏えい防止(点検)	—	遵 守
		3. 簡易目視点検(3ヶ月毎)	点検表	遵 守
		4. 廃棄後3年間は点検記録保存	点検表	遵 守
4	悪臭防止法	1. 敷地境界臭気の基準	苦情の有無	遵 守
5	浄化槽法	1. 浄化槽保守点検	点検済み証	遵 守
6	消防法	1. 消防用設備の設置と点検	点検	遵 守
		・消火器	点検	遵 守
		・火災報知器	点検	遵 守
		2. 危険物貯蔵所設置許可(A重油)	届出済み	遵 守
7	最終処分基準省令	1. 排水基準	検査済み証	遵 守
		2. 地下水検査	検査済み証	遵 守
8	大気汚染防止法	1. 排出基準	検査済み証	遵 守
		2. 測定義務	検査済み証	遵 守
9	ダイオキシン類対策特別措置法	1. 排出基準	検査済み証	遵 守
10	計量法	1. 計量証明件数の報告	報告書	遵 守
11	毒物および劇物取締法	1. 劇物の表示	点検	遵 守

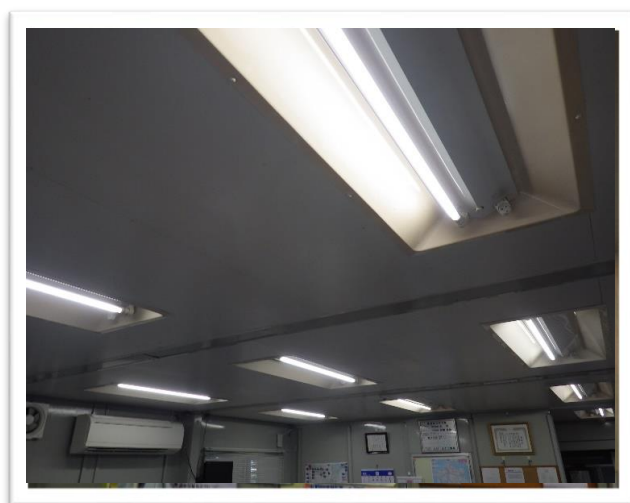
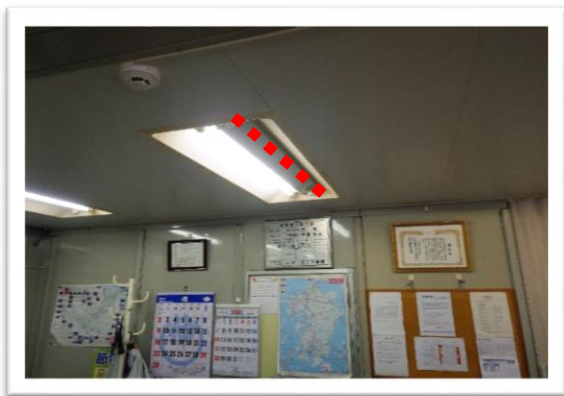
(2) 当社に關係する環境関連法令の遵守状況を確認した結果、違反はなく、関係当局との適切な情報交換により違反指摘は過去3年間ありません。また、訴訟等ありません。

(3) 周辺自治会からの苦情はありません。

9 環境への配慮と取り組み（出来ることから少しずつ・・・）

- ・ 事務所の蛍光灯を「2本」から「1本」へ（節電対策）
そして、「蛍光灯」から「LED電灯」へ（さらに節電対策）

※：当初 2本



- ・ 重機のアクセルダイヤル「10」から「8」へ（省エネ対策）

※：全開



・ 海岸の清掃活動



ボランティア活動
焼却場中津漁港側
ゴミ拾い作業
清掃状況



ボランティア活動
焼却場中津漁港側
ゴミ拾い作業
清掃状況



ボランティア活動
焼却場中津漁港側
ゴミ拾い作業
完成

10 代表者による全体評価と見直しの結果

(1) 全体評価

環境活動の取り組みを開始して6年が経過しました。最初は低かった環境に対する意識も年々向上し、環境活動への取り組みが定着してきているように感じられます。引き続き社員一人一人が二酸化炭素排出量の削減等、環境への自覚をもって行動してください。

今後は、年度数値の精査や見直しも必要に応じて実施し、更なる意識向上を目指し継続的に環境活動に取り組んでください。

(2) 環境経営活動について

各施設ともに環境経営活動計画に沿って取り組みを行っています。

(3) 見直しについて

産業廃棄物処理取扱量が増加するとともに環境の数値が増加することを踏まえ、次年度以降の環境経営目標値の見直しが必要です。



足湯(焼却炉余熱利用)



※足湯の稼働日につきましてはインスタをご確認ください。